

令和9年度事業 医療技術・医療機器等国際展開戦略事業（案）

Strategic Program for Healthcare Technology and Device Reach （SPHERE）

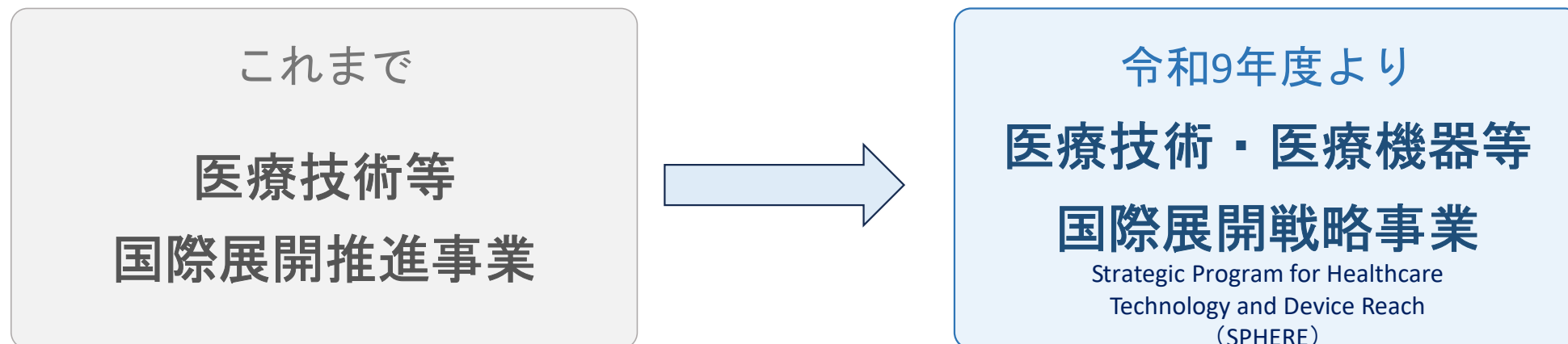
国立健康危機管理研究機構
国際医療協力局

本資料は、令和9年度厚生労働省予算概算要求を基に作成された情報提供資料です。

本資料の内容は令和9年度予算として確定したものではなく、今後の予算編成過程で変更される場合があります。正式な内容は、11月頃に公表予定の公募要領等をご確認ください。

事業名称の変更について

従来の「医療技術等国際展開推進事業」は、令和9年度より名称が変わります。



変更点 その1

対象製品を必ず1つ以上設定



各案件では、実施期間中に対象国での導入・定着を促進する日本製医療製品を、1つ以上必ず設定します。

変更点 その2

民間企業と医療機関等が必ず合同で実施

実施機関 A

対象製品を製造・販売・輸出
・ 代理店等で扱う民間企業



実施機関 B

対象製品を用いた技術指導
をできる医療機関・大学・
NPO / 学会

変更点 その3

対象国の公的セクターを中心とした市場形成へ資するべく、対象国制度への対応や対象製品が現地に適合及び導入・定着するための活動を予算化

令和8年度までの予算項目

令和9年度の予算項目

人材育成

対象国の医療従事者等への研修・技術指導

- 対象国の認証取得、ガイドラインへの反映、保険収載へ向けた働きかけ等を企画・モニタリングを通じて推奨

人材育成

対象国の医療従事者等への研修・技術指導

+

製品が対象国へ適合及び導入・定着するための活動

予算項目に含まれる活動例

- 対象国の保健当局、規制当局その他の関係者との相談、説明及び意見交換
- 認証取得、ガイドラインへの反映、保険収載へ向けた働きかけ
- 認証取得のためのデータ収集や現地での学会発表、
- 製品を適合するための情報収集
- 展示会や製品紹介、現地販売・流通体制の検討



その他の詳細については、公募説明動画でお知らせする予定です。

注：令和8年度事業として現在実施中案件の扱いについては、
別途ご案内いたします。